

(2023年度)

『お客さま本位の業務運営』の取組み状況

『お客さま本位の業務運営』の取組み状況 目次

1. お客さまの最善の利益の追求 [原則2] (方針1) お客さまの最善の利益に向けた業務運営について

2. 利益相反の適切な管理 [原則3] (方針2) 利益相反管理について

3. 手数料等の明確化 [原則4] (方針3) わかりやすい情報提供について

4. 重要な情報の分かりやすい提供 [原則5] (方針3) わかりやすい情報提供について

5. お客さまにふさわしいサービスの提供 [原則6] 5-1 (方針4) サービスの提供 5-2 (方針5) 投資一任運用サービスの運営・管理 5-3 (方針6) 勧誘における適合性

6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等 [原則7] 6-1 (方針7) 経営のガバナンス 6-2 (方針8) 周知徹底

1.お客さまの最善の利益の追求

(方針1) お客さまの最善の利益に向けた業務運営

当社は、お客さまから資産運用を託される者としてのプロフェッショナリズムを堅持し、責任ある投資家としてお客さまの最善の利益のために誠実・公正に業務運営を行います。

運用商品/サービス・最良の運用パフォーマンスを提供

当社は、お客さまのニーズにあった運用商品の提供に取り組み、運用力の弛まぬ強化に努めるとともに、各種調査・分析などを通じて、お客さまに最良のパフォーマンスを提供することを追求します。

- 当社の対面によるファンドラップをはじめとするマルチアセット運用のサービスを通じて、お客さまに運用の専門家に任せる安心感を持っていただき、定期的にフォローすることで長期的な運用を継続していただくことを実現し、お客さまの資産形成ニーズに合うソリューションを提供します。
- 当該サービスは、単にプロフェッショナルによる最良の運用商品提供にとどまらず、コース診断アプリを通じてお客さまのご意向を把握したうえで、リスク許容度を正しく測定することで、お客さまに寄り添った資産形成のサポートを実践し、お客さまの人生を豊かにするお手伝いをします。
- 当該サービスを正しく推進/継続することは、地域金融機関の顧客基盤拡大および収益基盤強化に貢献し、ひいてはお客さまの満足度（高品質な運用商品、継続的なサポート/フォローアップを通じた資産形成）を高めることにつながります。
- コース診断アプリに基づき、お客さまの投資期間やリスク許容度に応じた適切な運用プラン（「2つのプログラム」と「リスク水準別の運用コース」を用意）を診断したうえで、投資初心者の方にも優しいサービスを提供します。
- 長期投資/分散投資を前提に、高い投資成果を追求し、経験豊富な専門家によるきめ細かかつ高度な運用パフォーマンスを実践します。
- こうしたお客さま本位の業務運営を実現すべく、運用パフォーマンスを表す指標として、お客さまの投資方針・ニーズに基づいたプログラム別/運用コース別に応じたリターンおよびリスクを成果指標（KPI）として公表しています。

1.お客さまの最善の利益の追求

取組状況

資産配分に係る意思決定

資産配分（リバランスを含む）に係る全てのオペレーションは、投資政策委員会にて決定・承認された方針に基づいて執行されます。

当該委員会は運用関係者によって構成され、経営意思決定機関である取締役会等が運用部門における決定に直接関与することはなく、独立性が保たれています。

また、特定のお客さまの利益を図るため、恣意的な資産配分が行われないよう、全口座のポートフォリオを日々モニタリングするとともに、運用部門とは独立した部署によって、口座間のパフォーマンスのばらつきが管理され、パフォーマンスを評価・モニタリングしています。

➤ 投資政策委員会の開催

月に2回の定期的な開催に加え、必要に応じて臨時に会合を設けることで、迅速かつ柔軟に投資戦略を見直しています。

➤ パフォーマンス分科会の開催

月に1回の定期的な開催を通じて、全口座のポートフォリオのモニタリング及びパフォーマンスの一貫した評価を実施しています。

1.お客さまの最善の利益の追求

取組状況

投資対象ファンドの選定・モニタリング

市場の構造的変化に対応する、運用戦略の幅を拡げるなど、当社は投資対象ラインナップを定期的に見直しています。投資対象としてのファンドの選定・モニタリングは、アンケートを通じて運用状況や提供データを独自に分析し、恣意的な選定の可能性を排除すべく、評価会社のレポートなどを活用したうえで、投資政策委員会にて採用・投資継続の可否を決定しています。

➤ 新規ファンドの採用

市場環境の変化に対応し、新たな投資対象ファンドの採用を行います。

選定にあたっては、独自の分析手法や評価会社のレポート等を活用し、透明性のあるプロセスを通じて判断します。

➤ 既存ファンドのモニタリング

運用開始後も継続して既存ファンドのパフォーマンスをモニタリングし、投資戦略の最適化を図るとともに、当該ファンドにおける商品設計上の適正性も評価します。

プログラム別/運用コース別に応じた成果指標（KPI）

➤ 成果指標（KPI）の公表

定期的にその状況を公表するとともに、随時見直しを行います。

2. 利益相反の適切な管理

(方針2) 利益相反管理

当社は、利益相反管理方針に基づき、利益相反のおそれのある取引等を適切に管理することにより、当社や当社のグループ会社の利益を優先することでお客さまの利益が損なわれることを防止します。※「利益相反管理方針」については[こちら](#)をご覧ください。

取組状況

【取組状況の概要】

管理対象とする取引等

- ・当社が、自ら又は運用・管理するお客さまの口座において行う取引その他の行為であって、当社又は以下に定めるグループ関係会社とお客さまとの間で利害が対立するものを指します。
- ・具体的な利益相反取引等の例として、※運用に係る例と情報管理に係る例を記載しています。

※例については[こちら](#)をご覧ください。

利益相反の管理体制

- ・利益相反管理統括部署、利益相反管理統括責任者を設置しています。
- ・グループ関係会社の内部監査を担当する部署による検証等の業務調査を行う体制を整備しています。

利益相反の管理方法

- ・常にお客さまの利益を第一として行動するため、利益相反取引等を適切に管理します。
具体的には、以下の方策に基づき業務運営を進めることにより、潜在的な利益相反が生じることを防止し、また仮に生じた場合であってもお客さまの利益を損なうことがないようにしています。

運用における管理方法

- 運用における意思決定に係る独立性の確保
- グループ間における運用に係る情報の遮断

運用以外における管理方法

- 役職員と受託資産との間の潜在的利益相反の回避

【取組状況】

利益相反の疑いのある部門との接触はありませんでした。役職員による自己投資および社外関係者との交際は、コンプライアンス委員会等で社内ルールに基づいたものであることを確認しました。

3. 手数料等の明確化

(方針3) わかりやすい情報提供

当社は、お客さまに提供する投資一任運用サービスであるファンドラップについて、投資顧問報酬や投資対象となる投資信託の信託報酬等のお客さまにご負担いただくことになる手数料がいかなるサービスの対価であるかを明確にするとともに、リターンやリスク、運用戦略など、専門的かつ複雑な情報についても、平易な表現を用いて記述したり、重要な項目を強調するなど、創意工夫を凝らすことで、わかりやすく丁寧な情報提供に努めます。

取組状況

運用資産の時価評価額に応じてお支払いいただく「投資顧問報酬」と間接的にご負担いただく「投資信託に係る費用」の2つについて、費用の水準、費用引き落としのスケジュール、計算方法などわかりやすくお客様に配布する資料にて開示しております。また、ファンドラップ全体のサービス概要、投資対象、投資方針についても記載しております。

投資顧問報酬とは？

ウエルス・スクエアのファンドラップでは、「お一人おひとりに合ったオーダーメイドの資産運用」「きめ細かなアフターフォロー」の対価として、投資顧問報酬をお客さまにご負担いただいております。

お一人おひとりに合ったオーダーメイドの資産運用

日々世界の市場（マーケット）を観察し、投資環境変化の速いには、基本的な運用方針を維持した上で、市場変動がより広域されるようにめ細かな資産

お一人おひとりに合った資産運用

お客さまの資産運用に関する考えも伺いし、お客さまに適している

リスク低減を図る資産分散

複数の異なる種類の資産に分散して投資することで、リスクの低減



きめ細かなアフターフォロー

3月・6月・9月・12月の資産配分比率の度直しや、マーケット急変時に対応したリバランスを行います。また、3ヵ月ごとに運用報告書を作成し交付しま

地域金融機関の担当者による

資産運用の

お一人おひとりに



専用投資信託の信託報酬とは？

信託報酬とは専用投資信託を保有している間、投資信託の管理・運用経費として支払う費用のことです。専用投資信託への投資は、リスク・リターン観点から効率的と考えられると判断された場合、専用投資信託にかかる信託報酬をお客さまの負担になります。

※購入時手数料は別項より。

ファンドラップの運用イメージ



① 購入時手数料

専用投資信託の購入時手数料はなし
ファンドラップの新規契約など、ファンドラップが専用投資信託を実行する際の購入時手数料は、ありません。

② 信託報酬

信託報酬は、比較的ゆめ
ファンドラップが投資する投資信託は、ファンドラップ専用の専用投資信託であることが多く、一般の投資家が運

※専用投資信託に投資する際にして、その運用報酬は、信託報酬と別項の運用報酬、信託報酬と別項の運用報酬と表示されます。

年4回の配分変更により、実質的な費用負担が変わってまいります。については、下図を年4回アップデートしております。

ファンドラップ 各コースの実質的な費用概算（税込）（2024年1月時点）

| マスター・プログラム | | 保守 | やや保守 | 中位 | やや積極 | 積極 |
|-----------------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| オルタナティブ 投資あり | 投資顧問報酬率 | 1.320% | | | | |
| | 専用投信の信託報酬 | 0.482% | 0.526% | 0.567% | 0.587% | 0.605% |
| | 合計 | 1.802% | 1.846% | 1.887% | 1.907% | 1.925% |
| オルタナティブ 投資なし | 投資顧問報酬率 | 1.320% | | | | |
| | 専用投信の信託報酬 | 0.467% | 0.509% | 0.550% | 0.574% | 0.594% |
| | 合計 | 1.787% | 1.829% | 1.870% | 1.894% | 1.914% |

※ 投資顧問報酬は運用資産の時価評価額が2000万円以下の場合の料率を適用しています。
※ 専用投信の信託報酬は当資料2ページの各専用投信の信託報酬（実質的な負担）を基に、当ページの各コースの資産配分比率で加重平均して算出したものです。

各コースの実質的な費用負担（2024年1月時点、税込）

| ボンドコア・プログラム | | 保守 | 中位 | 積極 |
|-----------------|-----------|--------|--------|--------|
| オルタナティブ 投資あり | 投資顧問報酬率 | 0.660% | | |
| | 専用投信の信託報酬 | 0.448% | 0.521% | 0.584% |
| | 合計 | 1.108% | 1.181% | 1.244% |
| オルタナティブ 投資なし | 投資顧問報酬率 | 0.660% | | |
| | 専用投信の信託報酬 | 0.422% | 0.495% | 0.566% |
| | 合計 | 1.082% | 1.155% | 1.226% |

※ 投資顧問報酬は運用資産の時価評価額が2000万円以下の場合の料率を適用しています。
※ 専用投信の信託報酬は当資料8ページの各専用投信の信託報酬（実質的な負担）を基に、当ページの各コースの資産配分比率で加重平均して算出したものです。

4. 重要な情報の分かりやすい提供

(方針3) わかりやすい情報提供

当社は、お客さまに提供する投資一任運用サービスであるファンドラップにおける重要な情報として、投資対象、投資リスク、費用（投資顧問報酬や投資対象となる投資信託の信託報酬等）が挙げられる。サービスの対価を明確にするとともに、リターンやリスク、運用戦略など、専門的かつ複雑な情報についても、平易な表現を用いて記述したり、重要な項目を強調するなど、創意工夫を凝らすことで、上記記載の重要な情報を漏れなく、わかりやすく丁寧な情報提供に努めます。

取組状況

全ての資料において、定めた社内ルールに基づいて作成しております。想定する顧客などを代理、媒介金融機関を通じてわかりやすくお伝えすべく、多くの資料に記載するよう取り組んでいます。お取り扱いいただいている金融機関とコミュニケーションを図りながら、よりわかりやすい資料の作成に取り組んでいます。実際に、2024年1月に運用報告書の内容について、改訂を実施しました(下図)。

【取組み例】

運用報告書改訂の一部について

01 お客さまの組入比率

定期運用報告書 3ページ

POINT!

- 「投資一任契約とご資産の運用状況」に、「お客さまの組入比率」を加えました。
- ご契約いただいているファンドラップの概況が、より分かりやすく把握できるようになりました。

※ 従前は5ページ「投資一任契約とご資産の運用状況」にありましたが、当ページに移動いたしました。

sample

お客さまの組入比率 (金額：円 比率：%)

| 資産クラス | 時価評価額 | 組入比率 | 目標配分比率 |
|--------------------|-----------|--------|--------|
| 国内株式 | 1,325,000 | 25.00 | 20.00 |
| 国内債券／外国債券(為替ヘッジあり) | 795,000 | 15.00 | 20.00 |
| 外国株式 | 1,325,000 | 25.00 | 20.00 |
| 外国債券(為替ヘッジなし) | 795,000 | 15.00 | 20.00 |
| 世界リート | 583,000 | 11.00 | 10.00 |
| オルタナティブ | 424,000 | 8.00 | 9.00 |
| 短期金融資産等 | 53,000 | 1.00 | 1.00 |
| 合計 | 5,300,000 | 100.00 | 100.00 |

※ 目標配分比率とは報告書作成基準日時点で適用している運用コースの資産配分比率をいいます。
※ 組入比率の計算においては計算の都合上、合計が100%にならない場合があります。

変更前

投資一任契約とご資産の運用状況

作成基準日: 2023年03月31日

| ご契約内容 | 投資顧問報酬 |
|---------|------------|
| 契約内容 | 5,000,000円 |
| 運用コース | マスター-中級者 |
| 開始契約締結日 | 2022年12月1日 |
| ご請求開始日 | 2023年1月1日 |
| 契約期間 | 3月末日 |

お預かり資産状況 (単位: 円)

| | |
|--------------|-----------|
| 契約内容 | 5,000,000 |
| 契約内容の積み増し | 1,000,000 |
| 入金額合計 | 1,000,000 |
| 税金等引当 | 0 |
| 売却金額 | 0 |
| 拠出金額 | 6,000,000 |
| 時価評価額 | 5,970,000 |
| 時価評価額と拠出金額の差 | 30,000 |

お預かり資産状況 (単位: 円)

| | |
|--------------|-----------|
| 契約内容 | 5,000,000 |
| 契約内容の積み増し | 0 |
| 入金額合計 | 0 |
| 税金等引当 | 0 |
| 売却金額 | 0 |
| 拠出金額 | 5,000,000 |
| 時価評価額 | 5,300,000 |
| 時価評価額と拠出金額の差 | 300,000 |

投資顧問報酬 (単位: 円)

| | |
|--------|--------|
| 期中支払報酬 | 20,000 |
|--------|--------|

お客さまの組入比率

| 資産クラス | 時価評価額 | 組入比率 | 目標配分比率 |
|--------------------|-----------|--------|--------|
| 国内株式 | 1,325,000 | 25.00 | 20.00 |
| 国内債券／外国債券(為替ヘッジあり) | 795,000 | 15.00 | 20.00 |
| 外国株式 | 1,325,000 | 25.00 | 20.00 |
| 外国債券(為替ヘッジなし) | 795,000 | 15.00 | 20.00 |
| 世界リート | 583,000 | 11.00 | 10.00 |
| オルタナティブ | 424,000 | 8.00 | 9.00 |
| 短期金融資産等 | 53,000 | 1.00 | 1.00 |
| 合計 | 5,300,000 | 100.00 | 100.00 |

ウエルス・スクエア

7

5-1. お客様にふさわしいサービスの提供

(方針4) サービスの提供

当社は、各種調査などを通じてお客様のニーズを適切に把握することに努め、お客様にふさわしいと考えるサービスの提供に取り組めます。

取組状況

お客様の多様なニーズにあった質の高い商品を提供するとともに良好な運用パフォーマンスを達成することが、お客様本位の業務運営に重要であると考えています。

・運用パフォーマンス

すべての運用コースにおいて成果指標（KPI）を公表しております。パフォーマンス状況は以下の通りでした。

[お客様本位の業務運営を実現するための成果指標（KPI）について](#)

・商品の提供

変額保険をお求めのお客様一人ひとりにあつたおまかせ運用を提供するため、保険会社への投資助言サービスの提供を行いました。

・重要情報シート作成支援

代理金融機関が作成主体となる重要情報シートについて、記載内容に関する情報提供を行っています。

具体的には以下の通り。

- 商品特性を踏まえて、想定されるお客様の属性など適合性に関する事項を記載
- ファンドラップの資産運用面、運用報告面、それぞれに関する特徴を記載
- ファンドラップと一般的な投資との違いを記載
- 投資顧問報酬の計算例

5-2. お客さまにふさわしいサービスの提供

(方針5) 投資一任運用サービスの運営・管理

投資一任運用サービスの運営・管理については、フィデューシャリー・デューティー遂行の観点から、その適切性、妥当性等を検証するガバナンス体制を整備し、お客さまの立場に立って業務運営を行います。

取組状況

- ・投資一任運用サービスにおけるお客様の契約資産のパフォーマンスを向上すべく、当社の運用体制および運用プロセス、運用に係る投資戦略（資産配分）や投資対象ファンドの選定等に関する意思決定機関として、投資政策委員会を設けています。当該委員会は運用関係者によって構成され、経営意思決定機関である取締役会等が運用部門における決定に直接関与することはなく、独立性が保たれています。
- ・お客様の契約資産のパフォーマンスは、業務部主催の月次パフォーマンス評価分科会にてレビューされます。投資一任運用口座においては、運用コース別のリターン、リスク、資産クラス別寄与に加え、同じコース内での口座間パフォーマンスの差異などが報告され、必要に応じて対応策が検討されます。
- ・お客様の契約資産が運用ガイドラインに則って運用されているかモニタリングを行っています。モニタリング結果は社内のコンプライアンス委員会に報告される体制をとっています。

5-3. お客様にふさわしいサービスの提供

(方針6) 勧誘における適合性

当社は、お客様の投資目的、資産の状況等を十分把握したうえで、お客様の知識、経験、財産の状況及び投資目的に照らして適当と考えられる金融商品やサービスをお勧めいたします。その際、お客様の知識、経験、財産の状況及び投資目的に照らして、お客様にご理解いただけるよう、必要な方法及び程度に配慮し、商品内容やリスク内容等の適切な説明に努めます。

取組状況

・ヒアリングシートの改定、および、説明・提案サポートの実施

NISAの新制度開始に伴い、これまでよりも長期的な運用をお求めのお客様のため、ヒアリングシートの改定を行いました。

また、代理金融機関・媒介金融機関の担当者から適切な説明、ご提案が実施できるよう、各種サポートを継続的に実施しています。

・勧誘方針の策定・公表

勧誘方針（内容は以下の通り）を策定・公表し、これに基づきお客様にふさわしい商品・サービスを提供するよう徹底しています

1. 勧誘の対象となる者の知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして配慮すべき事項

1. 当社は、お客様の投資目的、資産の状況等を十分把握したうえ、お客様の意向と実情に適合した投資勧誘に努め、お客様の知識、経験、財産の状況及び投資目的に照らして適当と考えられる投資一任契約または投資顧問契約をお勧めいたします。
2. 投資一任契約または投資顧問契約をお勧めするにあたっては、当社はお客様の知識、経験、財産の状況及び投資目的に照らして、お客様に理解されるために必要な方法及び程度に配慮し、商品・サービス内容やリスク内容等の適切な説明に努めます。

2. 勧誘の方法及び時間帯に関し勧誘の対象となる者に配慮すべき事項

1. 勧誘にあたっては、常にお客様の信頼の確保を第一義とし、法令・諸規則を遵守し、お客様本位の投資勧誘に徹するとともに、合理的な根拠に基づき勧誘を行なうよう努めます。
2. 当社においては、電話や訪問による勧誘は、お客様のご事情を勘案し、適正な時間帯に行います。

3. その他勧誘の適正の確保に関する事項

1. 当社においては、金融商品取引法及び関連法令ならびに一般社団法人日本投資顧問業協会の諸規則を遵守し、適切な勧誘が行なわれるよう、内部管理体制の強化に努めます。
2. 当社においては、お客様の判断と責任において取引が行なわれるよう、適切な情報提供に努めます。
3. 当社の役職員は、お客様の信頼と期待を裏切らないよう、常に知識技能の修得、研鑽に努めます。
4. 当社では不適切な勧誘が行なわれないよう、役職員に対し十分な社内研修を行なっております。

6-1. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

（方針7） 経営のガバナンス

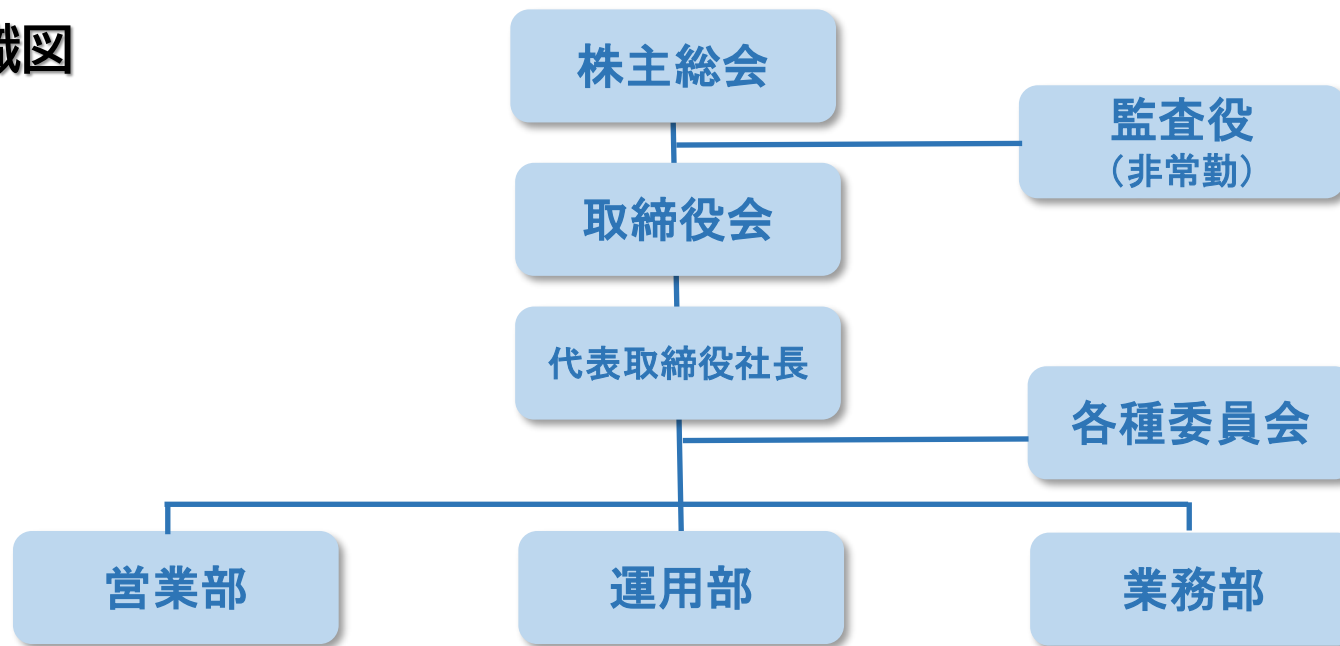
当社は、経営の独立性や透明性を高め、資産運用を託される者として、常にお客さまの利益を考えて行動し、深く信頼していただけるガバナンス体制を構築します。

取組状況

2023年度の各会の開催状況は下記のとおりです。

取締役会：定例4回・臨時6回/業務執行委員会：定例12回・臨時5回/コンプライアンス委員会：定例12回 /投資政策委員会：88回（定例・分科会・臨時）

組織図



（ 2024年3月末時点 ）

【ご参考資料】 野村ホールディングス 『コーポレート・ガバナンスに関する報告書』
https://www.nomuraholdings.com/jp/company/cg/data/cg_report.pdf

6-2. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

(方針8) 周知徹底

当社は、研修などを通じて、役職員に対し、本方針並びに本方針に記載するその他の方針及び各種取組みについて適宜適切に周知し、お客さま本位の業務運営を行うことを徹底致します。

取組状況

「お客さま本位の業務運営」を実施する上で重要となる人材の育成について、役職員に対して年間を通じて各テーマ毎に研修を実施することで、その内容や意義について考慮し認識を深める機会を持つことで、適宜適切に周知・徹底を図りました。2023年度に実施した主な研修は下記のとおりです。

| 実施時期 | 研修内容 | 実施時期 | 研修内容 |
|----------|------------------|----------|-------------------------|
| 2023年 4月 | 新任者コンプライアンス研修 | 11月 | ストレスチェック研修 |
| 4月 | LGBTQ研修 | 12月 | 「LGBTQ+を理解する」研修 |
| 5月 | オペレーショナル・リスク管理研修 | 12月 | 年次リスク・アパタイト・ステートメント研修 |
| 7月 | 2023年度人権啓発研修 | 2024年 2月 | 2023年度サステナビリティ研修 |
| 8月 | 新任者コンプライアンス研修 | 2月 | 2023年度野村グループ管理職向け健康経営研修 |
| 9月 | コンプライアンス研修 | 2月 | コンプライアンス研修 |
| 10月 | メンタルヘルス研修 | 2月 | セキュリティ研修 |

株式会社ウエルス・スクエア
金融商品取引業者登録票
投資運用業、投資助言・代理業
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2914号
加入協会／一般社団法人日本投資顧問業協会
〒135-0061
東京都江東区豊洲2-2-1 豊洲バイサイドクロスタワー